

来週の「売り物」記事はこれ



2012年10月19日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

大型ルポシリーズ「S (ストーリー)」

大船渡発 瓦礫の中から復活誓う
「人情」仮設商店街 朝刊 21日(日)



東日本大震災で壊滅的な打撃を受けた岩手県大船渡市。港町として古くからにぎわい、駅前には200軒の商店が軒を連ねていました。けれども、あの津波がことごとくはぎ取ってしまいました。命も建物も、そして大切な記憶までも……。そうしたなか、昨年暮れ、「おおふなど



夢商店街」「屋台村」「復興プレハブ横町」——3つの「商店街」が誕生しました。プレハブの急ごしらえの商店街ですが、地元の人たちの「復興」への願いがギュッと凝縮されているようです。そんな商店街で繰り広げられる「日常」から浮かび上がるのは、紙風船などではない、しっかり根付いた「人情」の二文字です。被災地のベテランの記者がていねいにスケッチします。

日曜朝は『S』で始まる——。ご期待ください。

今さらですが パソコンのウイルス対策

夕刊特集ワイド面 10月23日(火)

知らないうちに自分のパソコン(PC)がインターネットを通じて他人に操られ、身に覚えのない犯罪の容疑者として誤認逮捕されてしまう——こんなIT社会に潜む落とし穴に陥らないためにはどうしたらいいのか。今回の遠隔操作ウイルスの特徴、感染経路、対策ソフトのしくみ、対策として注意すべきこと、感染したらどう対処すればいいのかを専門家に聞いた。



インサイド「Jリーグ20年」第3部

— 若手Jリーガーの育成・強化 — 23日から



20シーズン目を迎えたJリーグ。23日朝刊から5回シリーズで始まるスポーツ面大型企画・インサイド「Jリーグ20年」の第3部では選手強化にスポットを当てます。Jリーグは09年限りでサテライトリーグを廃止したため若手の出場機会が少なくなる状況が生まれています。また、高卒新人で入団した選手が伸び悩み、大学を経由した選手に実力で追い抜かれる現象も起きています。若手Jリーガーの育成・強化を取り巻く現状と課題をさまざまな立場から考察します。

シリーズインタビュー「時代を駆ける」

初代プリウスを開発したトヨタ副会長

内山田 竹志さん

23 日から



国内の新車販売ランキングで首位を走り、エコカーの代名詞となったプリウス。1997 年発売の初代プリウスで開発責任者を務めたトヨタ自動車副会長の内山田竹志さん（66）＝写真＝が開発の舞台裏やエコカーの未来などを語ります。

まつ毛エクステ人気、トラブルも急増

くらしナビA面 23 日（火）

人工毛をまつ毛に付ける「まつ毛エクステンション」。目をぱっちり見せられるため女性に大人気ですが、目の充血や痛みなどトラブルも増えています。サロンや利用者が増えるなか、業界はまつ毛エクステを安全に楽しむための制度や基準づくりを始めています。



焼酎に合う料理は？

くらしナビB面 23 日（火）



11 月 1 日は「焼酎の日」。だんだん冷え込んできてお湯割りが恋しい季節です。出回り始めた芋焼酎の新酒に合うおつまみを、「焼酎のつまみ」（家の光協会）などの著書がある料理研究家の福山秀子さんに教えていただきました。教えていただいたのは大根と牛切り落としで作る「焼き目ダイコン」と「菊なます」。サツマイモを揚げた宮崎の郷土料理「ガネ」も紹介します。

出雲縁結び特急

くらしナビA面 25 日（木）

東京駅を夜 10 時に出発、島根・出雲に朝 10 時に到着する寝台特急「サンライズ出雲」が女性に人気です。出雲大社でいいご縁に恵まれるよう祈願した後、各地のパワースポットを回る女性向けツアー。記者が実際に乗車して御利益を確かめてきました。

